



ライフイベントと 研究の両立をサポート する研究費あります！

出産・育児などライフイベントにより中断していた研究を復帰するときに応募できる外部資金があります。
(男性研究者も対象) ※申請資格、公募要領は毎年変更されます。必ず、応募年度の公募要領をご確認ください

特別研究員-RPD

(平成31年度(2019年度)採用分公募要領より抜粋)

●概要

出産・育児による研究中断後に円滑に研究現場に復帰できるように支援する

●申請資格

- ・年齢 制限なし
- ・学位 採用年度の4月1日現在、博士の学位を取得している者(申請時は、見込みでも良い)
- ・研究中断 次のいずれかに該当する者。
 1. 平成30年4月1日時点で未就学児を養育しており、その子の出産・育児のため、平成23年10月1日から平成30年3月31日の間に3ヶ月以上研究活動を中断した者。
 2. 出産又は疾病や傷害のある子を養育したため、平成25年4月1日から平成30年3月31日の間に3ヶ月以上研究活動を中断した者。

- 応募時期 5月初旬
- 採用期間 3年間
- 研究費 150万円以内/毎年度(科研費)
- 研究奨励金 362,000円(支給予定額)/月額

http://www.jsps.go.jp/j-pd/rpd_sin.html

科研費 研究活動スタート支援

(平成30年3月1日公募要領より抜粋)

●概要

前年秋の公募時期に応募できなかった研究者が一人で行う研究計画であって、その研究活動のスタートを支援する

●申請資格

- ・応募時点において、所属機関に研究者であると認められ e-Rad に「科研費の応募資格有り」として研究者情報が登録されている者
- ・「平成29年9月に公募を行った研究種目の応募締切日の翌日以降に科学研究費助成事業の応募資格を得たため、当該研究種目に応募できなかった者」もしくは「平成29年度に産前産後の休暇又は育児休業を取得していたため、平成29年9月に公募を行った研究種目に応募できなかった者」

- 応募時期 5月初旬
- 研究期間 2年以内
- 研究費 単年度当たり150万円以下

http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/22_startup_support/index.html

このほか、募集機関・財団等が独自に設けているライフイベント時の研究費、運用指針を利用できる場合もあります！